

やっちーと共に歩む

下村っ子



下村小学校だより 6月号

射水市立下村小学校

TEL 59-2310

E-mail: shimomura@tym.ed.jp



子供たちの学びを止めない6月の学校生活！

若葉の緑も日ごとに色濃くなるとともに、蒸し暑い日も増えてきました。現在、射水市では、先日夏野市長からのメッセージも出されましたが、新型コロナウイルス感染症の新規感染者が10歳未満や10代の子供たちに顕著な状況となっています。

下村小学校でも感染防止を講じて学級閉鎖を行った学年もあり、コロナ禍3年目の今、気を緩めることなく、一層知恵を絞り工夫して子供たちの日々の学校生活が充実するよう努めています。基本複数学年で交わらずに単独学年で活動を進めるようにし、みんなで使う体育館や図書室の使用も学年のローテーションを組んで割り当てするなどしてきました。子供たちは、不自由な中にも、感染防止の大切さを理解し、与えられた場所や時間を有効に使って学校生活を楽しんでいます。昨日、朝の活動「栽培タイム」の際、学年ごとに草むしりをしていた時…「先生、草だけ枯れさせて、花は守る除草剤とかないんけ?」「そうだね、研究してる人いると思うよ、50年後ぐらいに開発されるかもよ」「そのころ、俺60歳や」「〇〇君が開発すればいいんじゃない?」こんな会話をしながら、勢いよく伸びた草を協力して根っこから抜く5年生と一緒に活動を楽しみました。毎日、こんな下村っ子の笑顔とたくましさに、教職員一同、元気をもらっています。

1学期終了まで残り1か月を切りました。新型コロナウイルス感染状況を踏まえながら、少しずつ子供たち同士の活動の幅を広げ、見守っていききたいと思います。今後ともご理解ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

校長 萩中 弘恵

「令和のとやま型教育推進事業」研究指定についてお知らせします！

新学習指導要領が全面実施されて3年目を迎え、「令和の日本型学校教育」～全ての子供たちの可能性を引き出す、個別最適な学びと協働的な学びの実現～の推進が文部科学省から示されています。これを受け、富山県では「令和のとやま型教育推進事業」が実施されることになりました。県内の15市町村全てに研究推進が委託され、射水市では小杉中学校区、射北中学校区が指定されたことで、本年度、小杉中学校区に所属する下村小学校も研究指定を受けました。

本校では、重点テーマ「問題発見・解決型学習」「自律的な児童生徒を育む家庭・地域との協働」を選択し、これを柱に、「ICT活用」と「ふるさと教育の推進」の横断的なテーマとして掲げて研究を進めています。これまで培われてきた家庭・地域との連携を図りながら、ふるさと下村のよさ（人、自然、もの、伝統行事等）を新たな視点で探っていききたいと思います。その中でふるさとへの愛着を深めていく子供たちの課題意識を高め、自ら追究していく子供の学びを支えていきたいと考えています。生活科や総合的な学習の時間、なかよし班を中心に行う学校行事を主軸に年間カリキュラムを再構成して進めています。

各学年の学習を進める中で、すでに子供たちが家庭での調査を行ったり、地域へインタビューに行ったり、自主的に活動する場が出てきており、ご家庭でのご協力に感謝しています。

2学期には、各学年の学びの途中経過を生かすことと、今後につなげる学習としていく両面から「わくわくオリエンテーリング」の実施を、地域の方々の温かいご協力を得ながら、子供たちの学びが充実するよう現在計画中です。今後HP等を通じて、学年や学校での活動の様子を発信していくので、今後ともご協力をお願いいたします。



<お知らせ>

ふるさと下村再発見！

「わくわくオリエンテーリング」！

（9月実施へ向けて計画中）



6月の下村っ子紹介

交通安全教室（6月1日）

交通安全教室では、射水警察署や交通安全協会の方を講師に、1、2年生は安全な歩行、3年生は安全な自転車の乗り方について指導を受けました。一人一人が真剣に取り組みました。



【真剣に取り組む子供たち】



ファミリー参観、引き渡し訓練（6月3日）



【2年生活科
「わたしたちの野さいばたけ」】



【体育館での引き渡し訓練】

本年度2回目のファミリー参観に多数お越しいただき、子供たちは大変うれしそうでした。また、引き続き実施した「引き渡し訓練」にもお忙しい中ご協力いただき、ありがとうございました。実際に引き渡しを行う際の学校と家庭の双方の大切な備えとなりました。

「まこもの神様」づくり（6月6日）＆「御田植祭」参加（6月7日）

五穀豊穡等を願って、下村加茂神社で7日に行われた「御田植祭」に向けて、3年生がランチルームで「まこもの神様」作りを体験しました。2mほどの長いまこもの葉を折ったり切ったりしながら、2体制作しました。翌日はコロナ禍のため3年ぶりに学校から「御田植祭」に参加した子供たちは、地域に伝わる大切な行事を静かに見守りました。

【野上宮司さんの指導を真剣に聞いて
「まこもの神様」を作る子供たち】



【「御田植祭」を終え、記念写真】

プール清掃（6月13日） プール開き（6月21日）

1週間遅れで実施した「プール清掃」。3、4、6年生のリレー清掃で、小プール、周辺の溝、大プールがピカピカになりました。輝くプールで今年度の泳ぎを楽しむ子供たちは本当にうれしそうです。短い期間ですが、一人一人目当てをもって学習に取り組んでいます。

美化・掲示委員会
地域のごみ拾いへ（6月23日）



【バトンをつないで
リレー清掃】



【学校のプールで初泳ぎ】



6月17日に予定されていた「なかよしクリーン作戦」が中止になり、美化・掲示委員会では3～6年生の委員が学年ごとに学校周辺のごみ拾いに自主的に取り組みました。できることはないか、知恵を絞り、素敵な活動に計画を変更して実施した取組でした。

<お願い>

熱中症対策も心配な夏です。学校では、換気対策を行いながらエアコンを使って学習を進めています。最近、持参した水分では1日足りないお子さんが見られるようになってきています。お子さんと相談されて、水筒を2本持ってくるなど、下校時まで水分補給が十分できるよう、ご配慮いただきたいと思います。よろしくお願いいたします。



子供たちの活動の様子や輝く姿をHPで紹介しています。ぜひご覧ください。

下村小学校ホームページ
<http://wp-shimomura.imizu.ed.jp>